

ニホンヤモリ

ヒナコウモリ

川の博物館マスコット
「カワシロウ」

令和4年度 秋期企画展

かわはくで 生きものを 探せ!

モズ

カジカガエル

トノサマバッタ

ホンドタヌキ

トノサマバッタ

セグロセキレイ

ヒガンシマドジョウ



2022.9.23 (金・祝) ~ 11.27 (日)

かわはく

検索

埼玉県立  の博物館



かわはくで 生きものを 探せ！

広い敷地内は河原、河畔林、斜面林など多様な環境に恵まれ、夜間には人知れず活動している生きものも多く確認されています。数ある動物たちの中から、特に魅力的な生きものたちを取り上げて紹介します。

展示構成

① かわはくの建物や広場で見られる生きもの

かわはくの敷地内は河川敷や斜面林に面し、草むらの広場や建物など人工的に手を加えている部分が多いながらも緑に囲まれた自然豊かな環境といえます。おもな展示資料はハクセキレイ、ニホンイタチ、ニホンジネズミなどの剥製標本や、トノサマバッタ、オニヤンマなどの乾燥標本です。

② 荒川の河川敷や、上空で見られる生きもの

かわはくに隣接した荒川の河川敷には四季を通じて様々な鳥たちが飛来します。初夏に中州や河原で繁殖する種や、狩り場や越冬場所にする種も見られます。オオヨシキリ、カワセミ、ノスリ、オオタカなどを剥製標本で紹介し、春から初夏にかけて美しい鳴き声を聞くことができるカジカガエルは大型模型を展示します。

③ 荒川の河畔林や斜面林で見られる生きもの

鳥やセミの鳴き声でにぎやかな河畔林・斜面林は、昼間生きものの姿はあまり目立ちません。しかし夜になると夜行性の獣たちの活動が活発になります。アオゲラ、フクロウ、タヌキ、キツネなどの剥製標本、ヤマカガシ、ニホンマムシなどの乾燥標本などを展示します。

関連イベント

参加費無料

かわはく生きものクイズラリー

当館敷地内の生きもの発見スポットを巡り、クイズの正解を探します。発見スポットにはクイズだけでなく、実際に生きものを見つけるヒントも掲示します。

① 9月23日(金・祝) ② 11月3日(木・祝)

時間 10:00～15:00

場所 当館敷地内にスポットを配置

※荒天の場合は延期または中止

当日参加

大きなトノサマバッタを探せ！

当館の広場などで見られるトノサマバッタなどバッタ類やカマキリ類を観察します。

○ 10月8日(土)

時間 13:30～15:00

場所 ファミリー広場・第三駐車場

※荒天の場合は中止

要事前申込み

学芸員による展示解説

当館周辺で見られる生きものを解説します。

① 9月24日(土) ② 11月14日(月)

時間 11:30～、14:30～(各回20分程度)

定員 10名程度 集合 第2展示室

当日参加

★最新の情報、詳細はホームページを参照、またはお問い合わせください。

サテライト展示 スロープ展

「かわはくで生きものを探せ！番外編」

かわはくの中を流れる宮川で見られる水生生物。本展示(企画展)で紹介できなかった生きものを写真などで紹介します

2022年9月7日(水)～2023年2月5日(日)

埼玉県立川の博物館

住所：〒369-1217 埼玉県大里郡寄居町小園39

電話：048-581-7333 FAX：048-581-7332

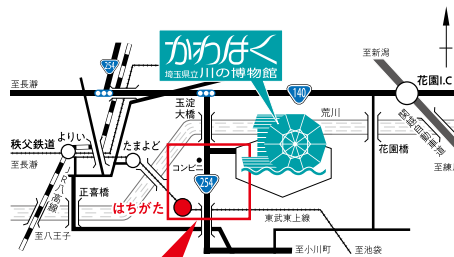
URL：https://www.river-museum.jp/

開館時間：9:00～17:00 休館日：毎週月曜日(祝日は除く)

観覧料：一般410円(240円)、学生・高校生200円(120円)

※()内は20名以上の団体料金 ※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料

※開館日・開館時間・イベント等については、今後の諸事情により変更する場合があります



- 自動車 関越自動車道 花園ICより8分
- 電車+徒歩 東武東上線【鉢形駅】下車徒歩20分
- 電車+タクシー 寄居駅下車タクシーで7分
- 博物館駐車料金 普通車300円 大型車・バス1030円

協力 (機関) オリザネット、群馬県立ぐま昆虫の森、群馬県立自然史博物館、埼玉県立自然の博物館、ミュージアムパーク茨城県自然博物館
(個人) 柿境孝夫、笠原浩、木島宏、喜多英人、神戸宇孝、近藤昇、近藤京子、高田早苗、東條養吉、初雁稔、藤岡正盛、古谷愛子、真下広義、間正恵雄、丸山政弘、山田陸真(敬称略)

グラフィックデザイン：古谷愛子(オリザネット)